



2023年3月期 決算説明資料

2023年5月15日

証券コード：4022

目 次

1. 事業概要

2. 2023年3月期実績及び2024年3月期見通し

1. 事業概要

事業概要

会社概要

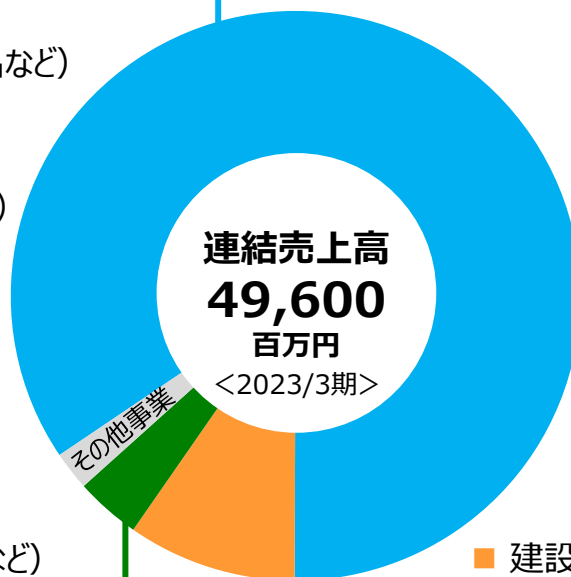
商号	ラサ工業株式会社
本社	東京都千代田区外神田一丁目18番13号
創業	1913（大正2）年 5月 1日
設立	1918（大正7）年 6月 26日
従業員数	610名（連結） <2023年3月31日現在>

化成品事業 41,918百万円／84.5%

- リン系製品
リン酸（一般品、電子工業向け高純度品など）
リン酸塩など
- 凝集剤（水処理用など）
- その他（コンデンサー向け原料、消臭剤など）

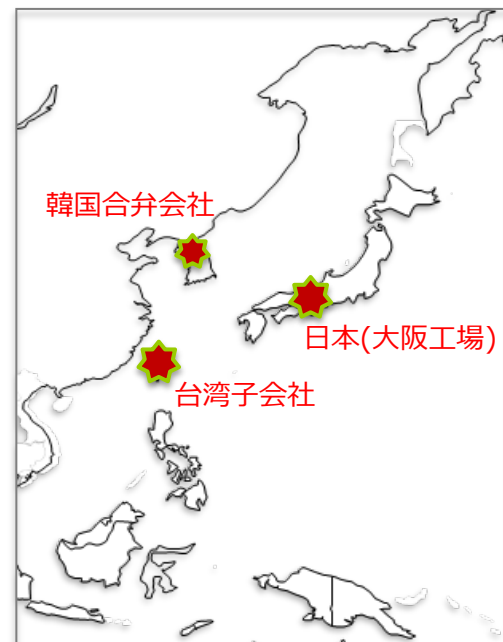
- 化合物半導体向け高純度無機素材
（ガリウム、インジウム、赤リン、酸化ホウ素など）
- 放射性ヨウ素吸着剤

電子材料事業 1,830百万円／3.7%



- 建設機械（破碎機、選別機、粉体機器）
- 土木機械（掘進機（上下水道向け））

機械事業 4,739百万円／9.6%



<半導体向け高純度リン酸の製造体制>

2. 2023年3月期実績及び2024年3月期見通し

2023年3月期 決算概要

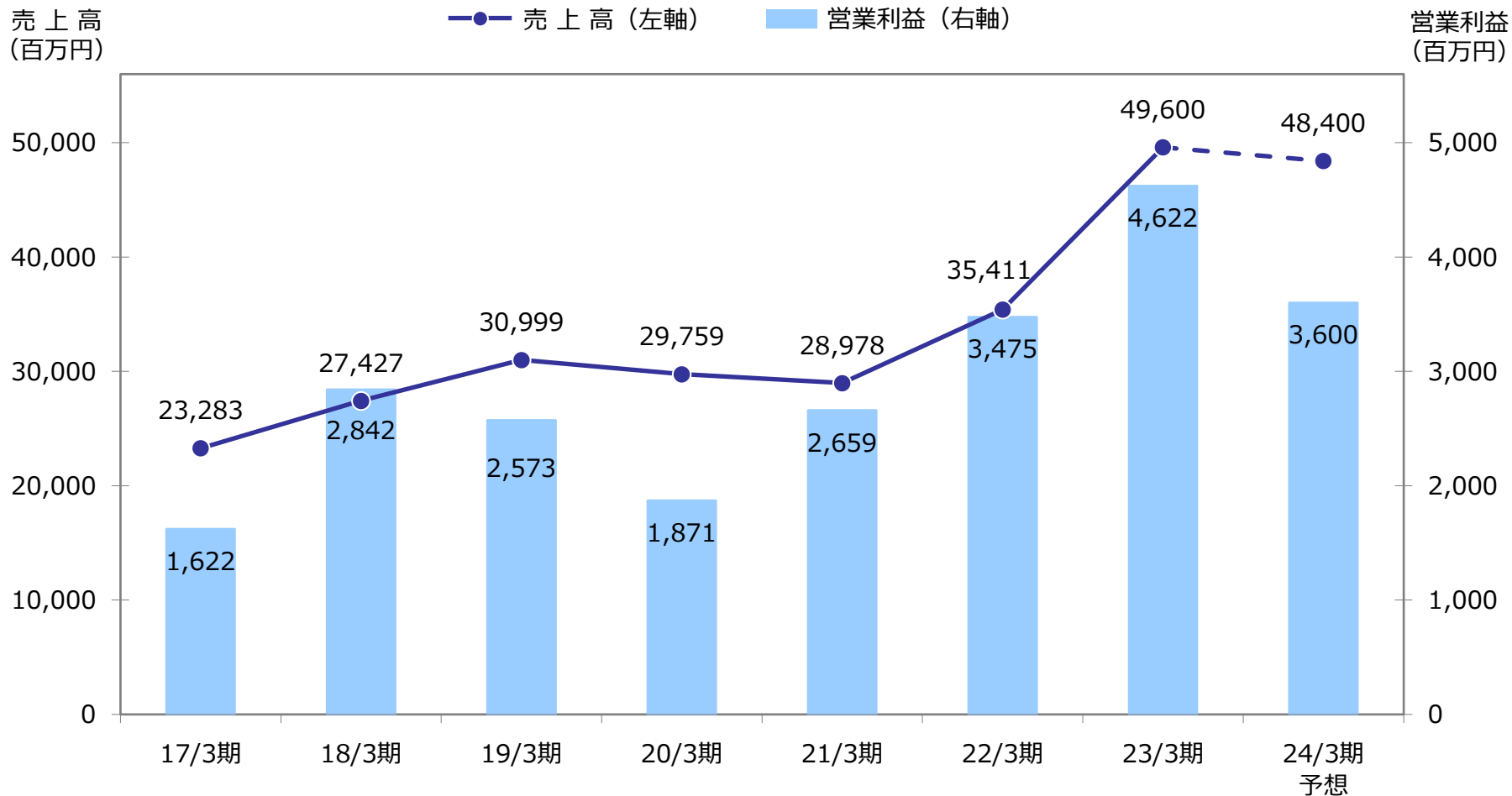
- 売上高は、化成品事業における半導体向け高純度品が伸長。また、原料の高騰に対する製品販売価格の是正もあり増収。
- 営業利益は、化成品事業の伸長により、大幅な増益。過去最高益を2期連続で更新。

(単位：百万円)

	2022/3期	2023/3期	増減	前年同期比	業績予想	増減
売上高	35,411	49,600	14,189	40.1%	52,600	△ 3,000
営業利益	3,475	4,622	1,147	33.0%	4,500	122
経常利益	3,562	4,690	1,128	31.7%	4,600	90
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,538	3,232	694	27.3%	3,200	32
1株配当金	70.00円	82.00円	12.00円	17.1%	70.00円	12.00円
(減価償却費)	1,525	1,845	320	21.0%		

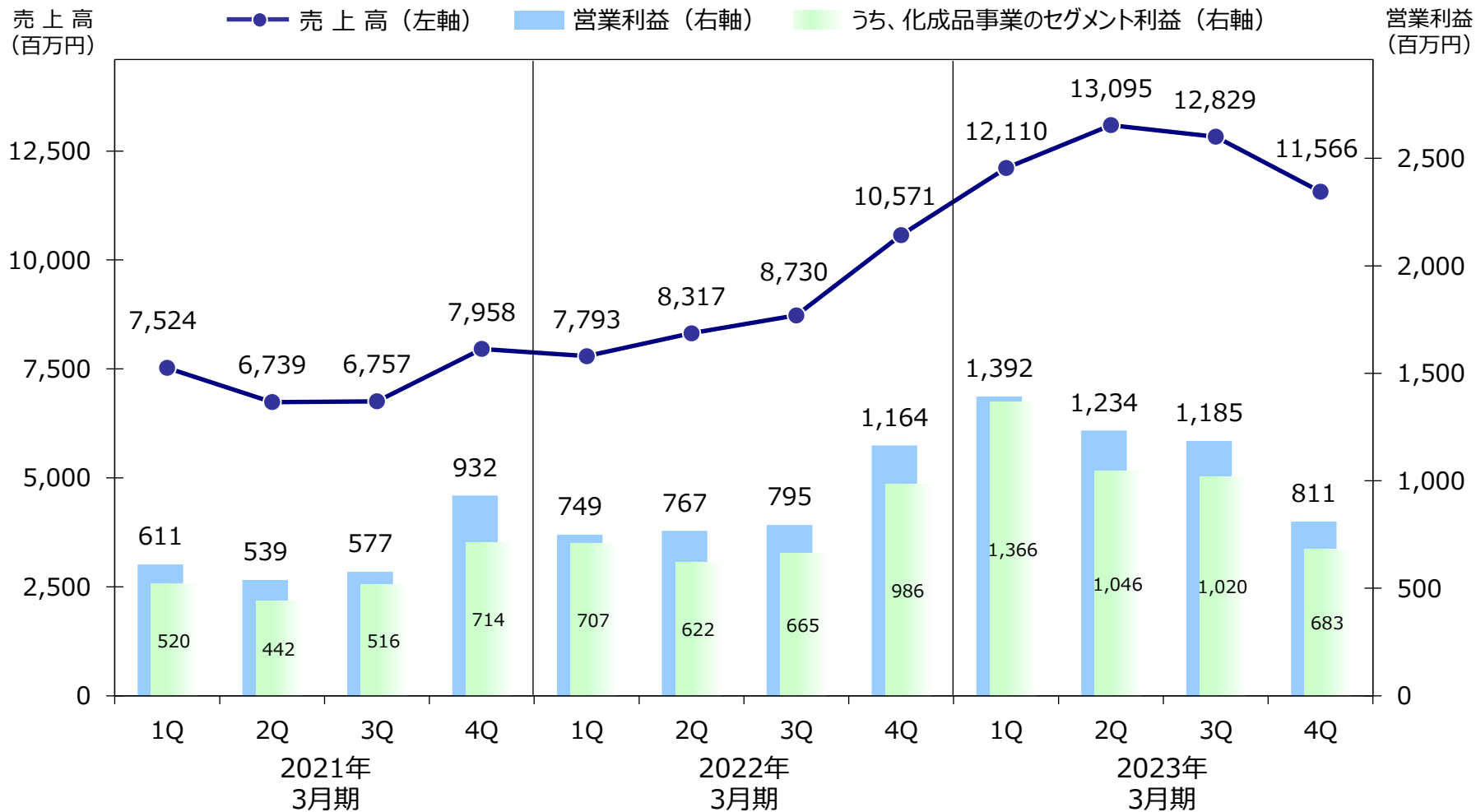
年度業績の推移

売上高と営業利益の推移



四半期業績の推移

四半期売上高と営業利益の推移



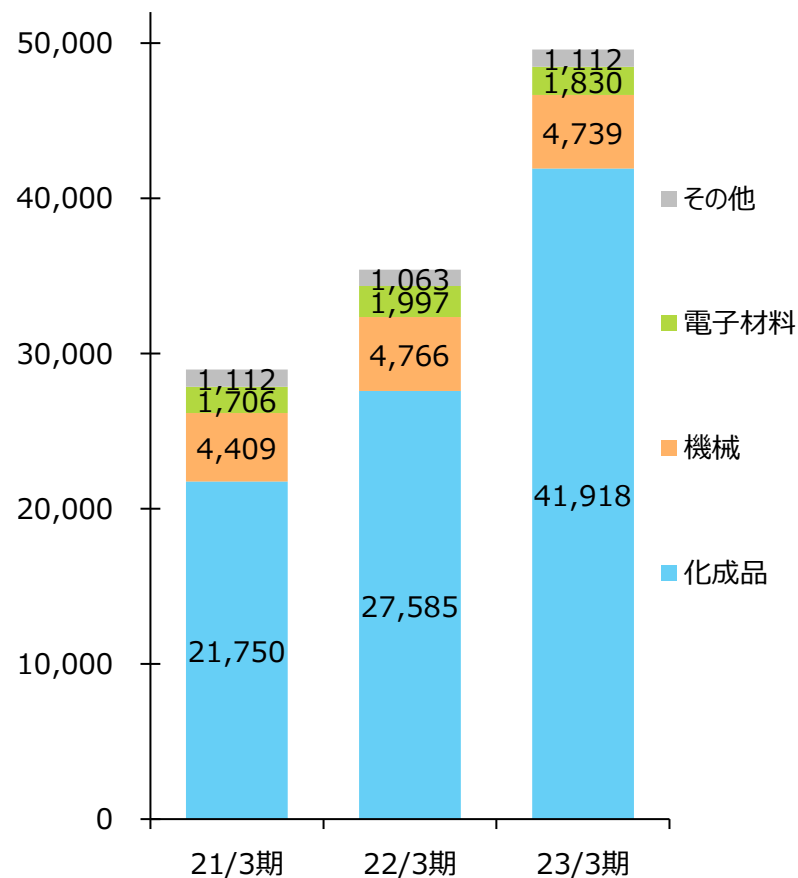
2023年3月期 セグメント別概要（売上高）

売上高の推移

（単位：百万円）

	2022/3期	2023/3期	増減	前年 同期比
化 成 品	27,585	41,918	14,333	52.0%
機 械	4,766	4,739	△ 27	△ 0.6%
電 子 材 料	1,997	1,830	△ 167	△ 8.3%
そ の 他	1,063	1,112	49	4.5%
合 計	35,411	49,600	14,189	40.1%

（百万円）

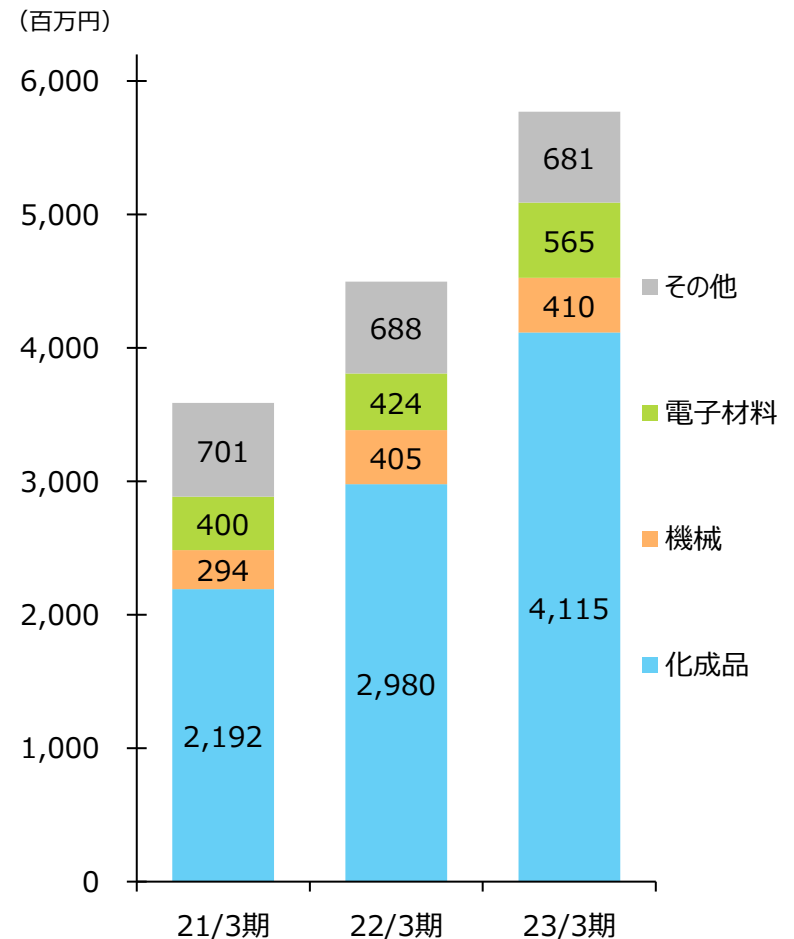


2023年3月期 セグメント別概要（利益）

セグメント利益の推移

(単位：百万円)

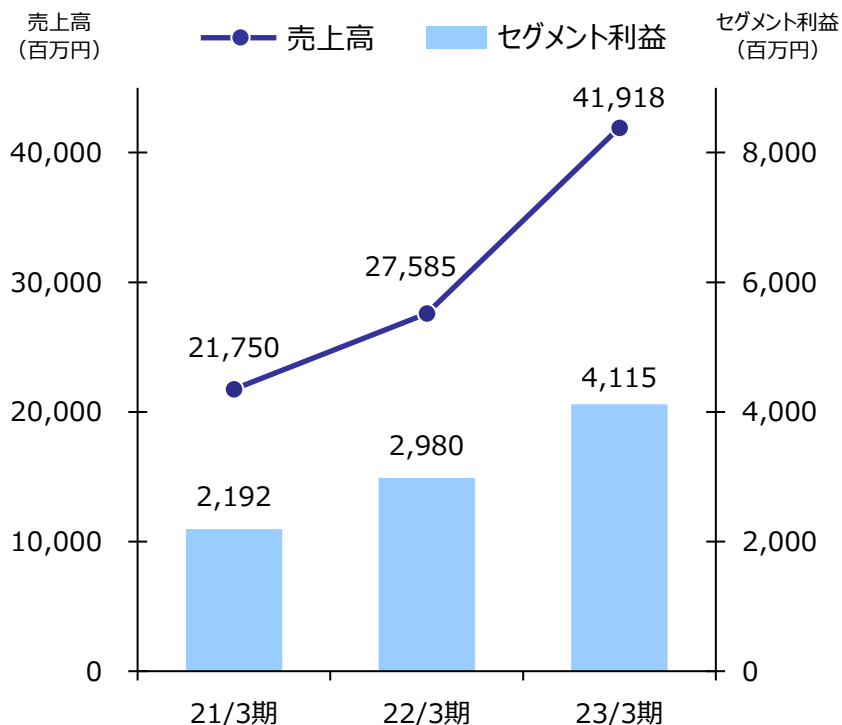
	2022/3期	2023/3期	増減	前年 同期比
化 成 品	2,980	4,115	1,135	38.0%
機 械	405	410	5	1.2%
電 子 材 料	424	565	141	33.1%
そ の 他	688	681	△ 7	△ 1.1%
(調整額)	△ 1,024	△ 1,149	△ 125	—
合 計	3,475	4,622	1,147	33.0%



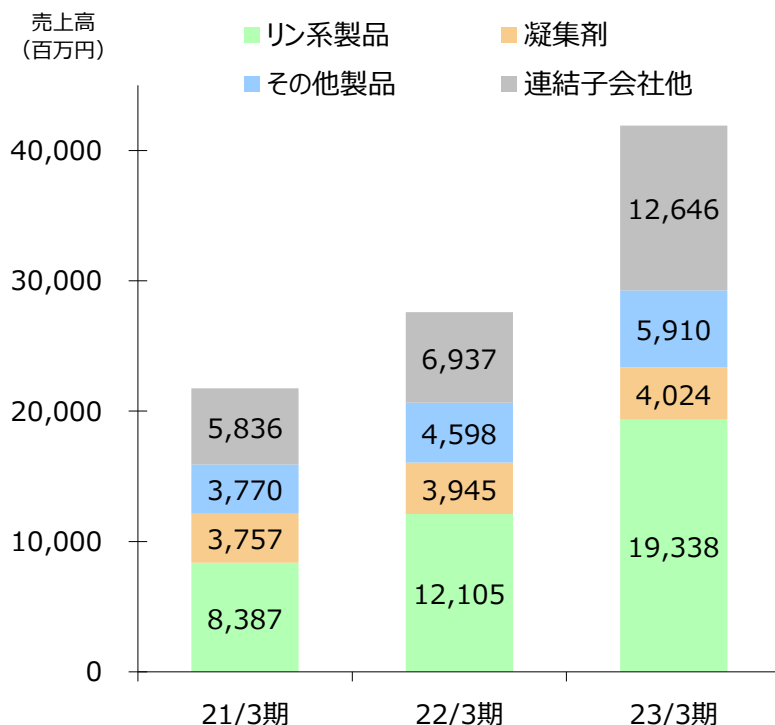
化成品事業

- リン系製品は、半導体向け高純度品が、期末に向けて半導体市場の減速を受けて伸び悩むが概ね堅調に推移。前期比では、原料黄燐の高騰に対する製品販売価格の是正もあり大幅な増収。
- 凝集剤は、エッチング用途向けが堅調に推移し増収。
- その他製品は、コンデンサー向け原料が、原料高騰による製品価格改定により増収。

【化成品事業】 売上高とセグメント利益の推移

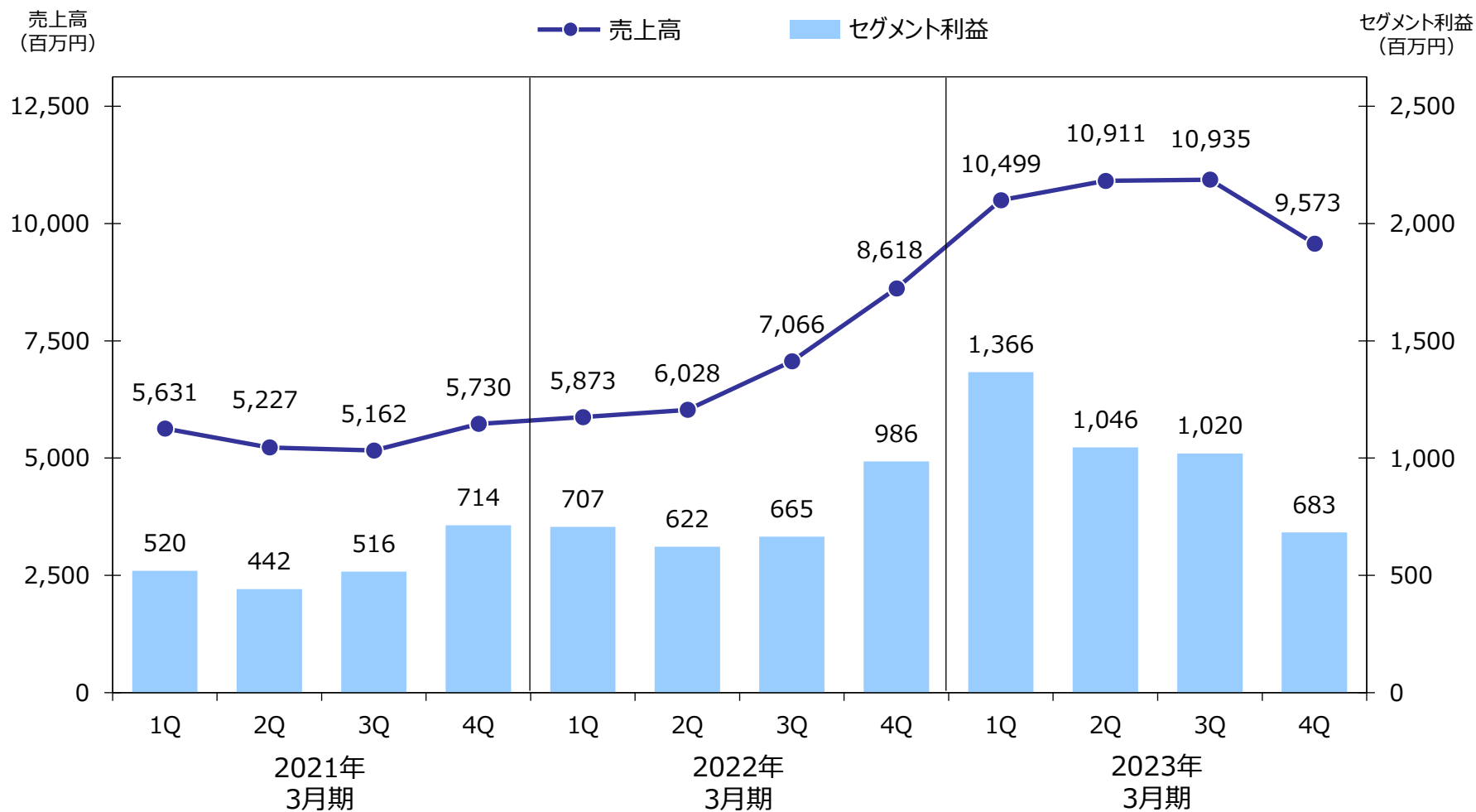


【化成品事業】 製品別売上高の推移



化成品事業（四半期業績）

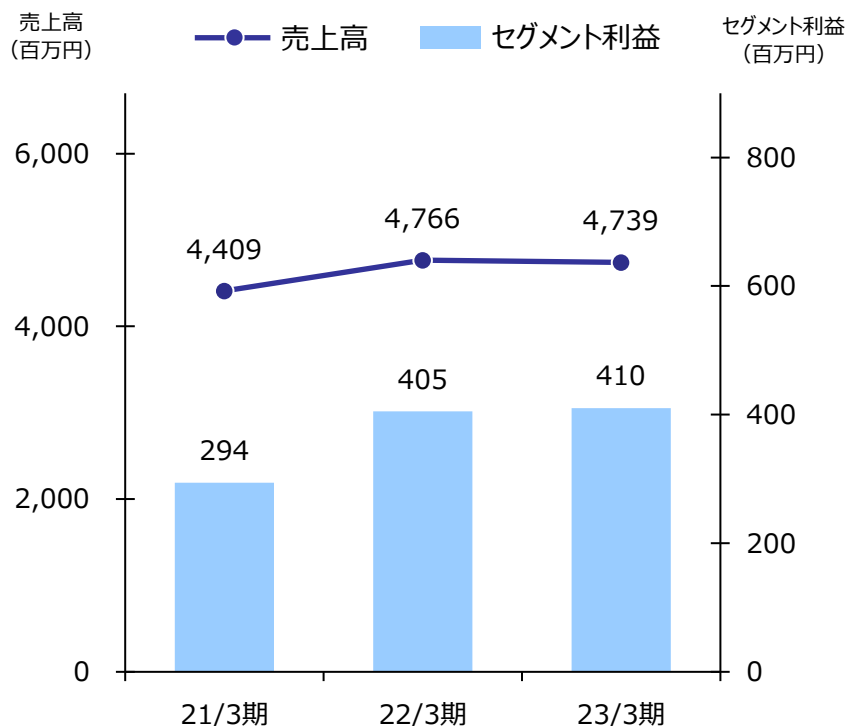
【化成品事業】 売上高とセグメント利益の四半期推移



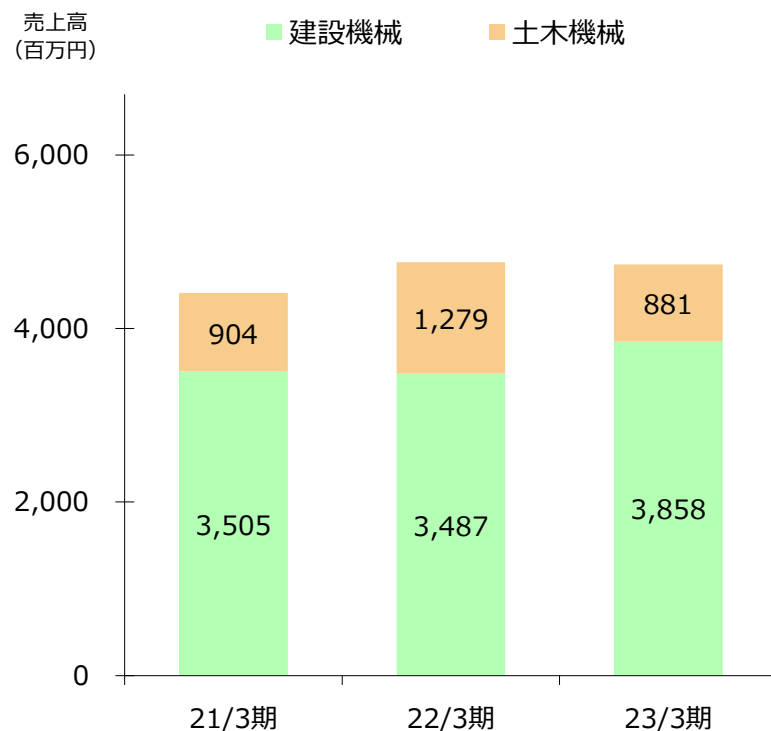
機械事業

- 建設機械は、本体販売やリサイクル向けプラントの販売が伸長。精密機械加工は半導体向けを中心に堅調に推移。
- 土木機械は、国内外向けの本体販売やレンタルが大幅な減収。

【機械事業】 売上高とセグメント利益の推移

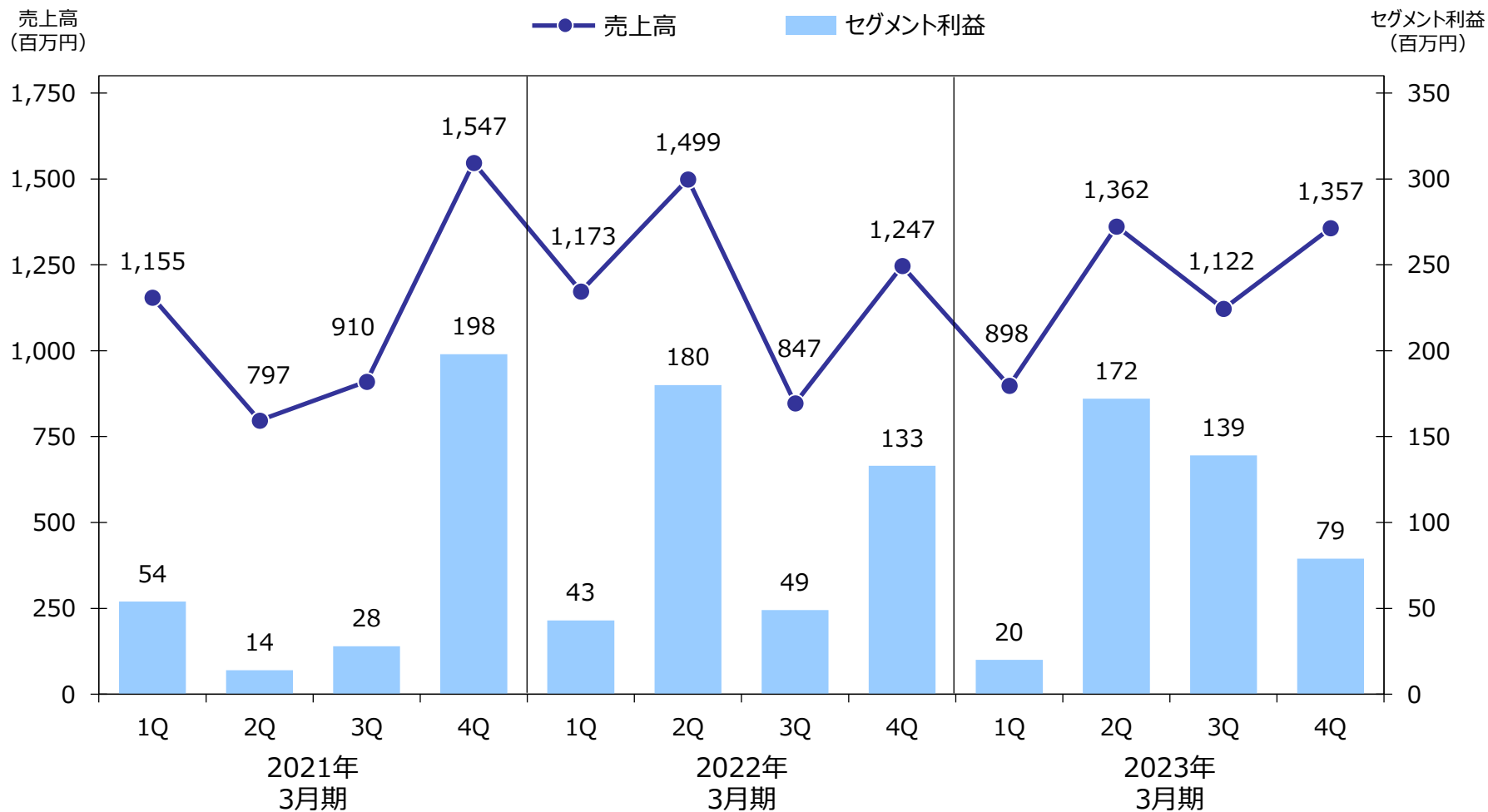


【機械事業】 製品別売上高の推移



機械事業（四半期業績）

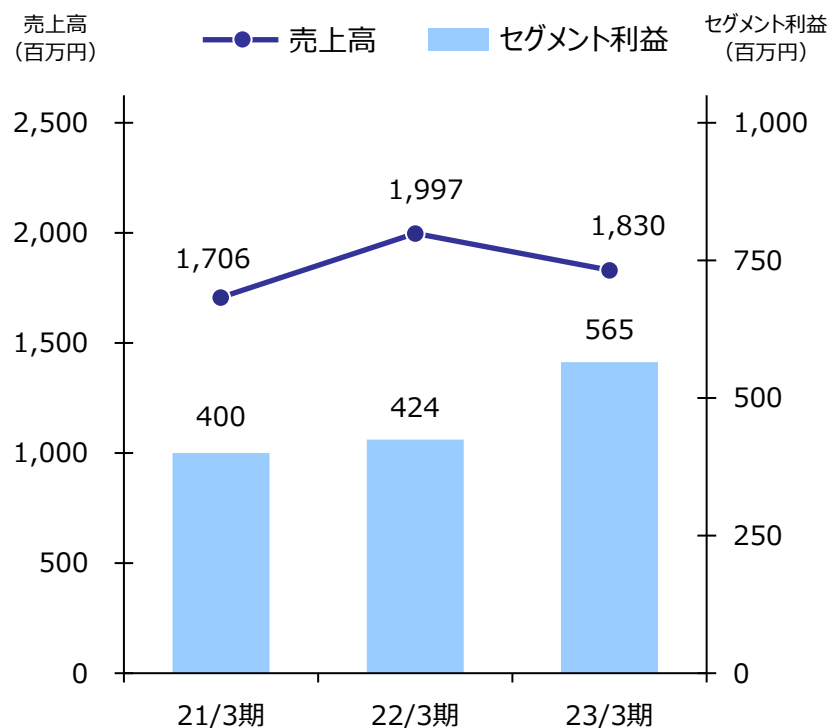
【機械事業】 売上高とセグメント利益の四半期推移



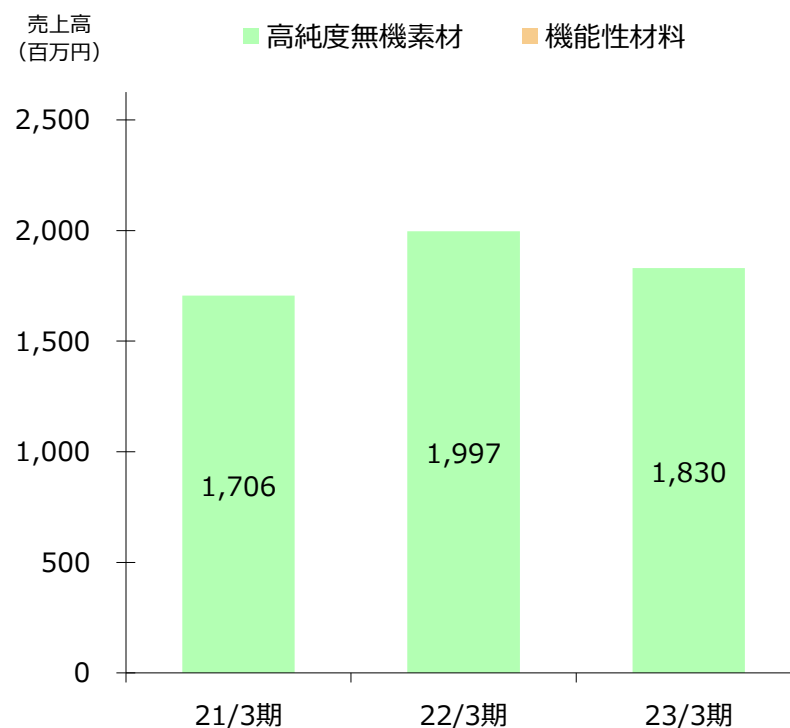
電子材料事業

- 化合物半導体向け高純度無機素材は、需給の緩和や赤燐事故の影響により減収。
(2022年6月16日生産開始済み)

【電子材料事業】 売上高とセグメント利益の推移

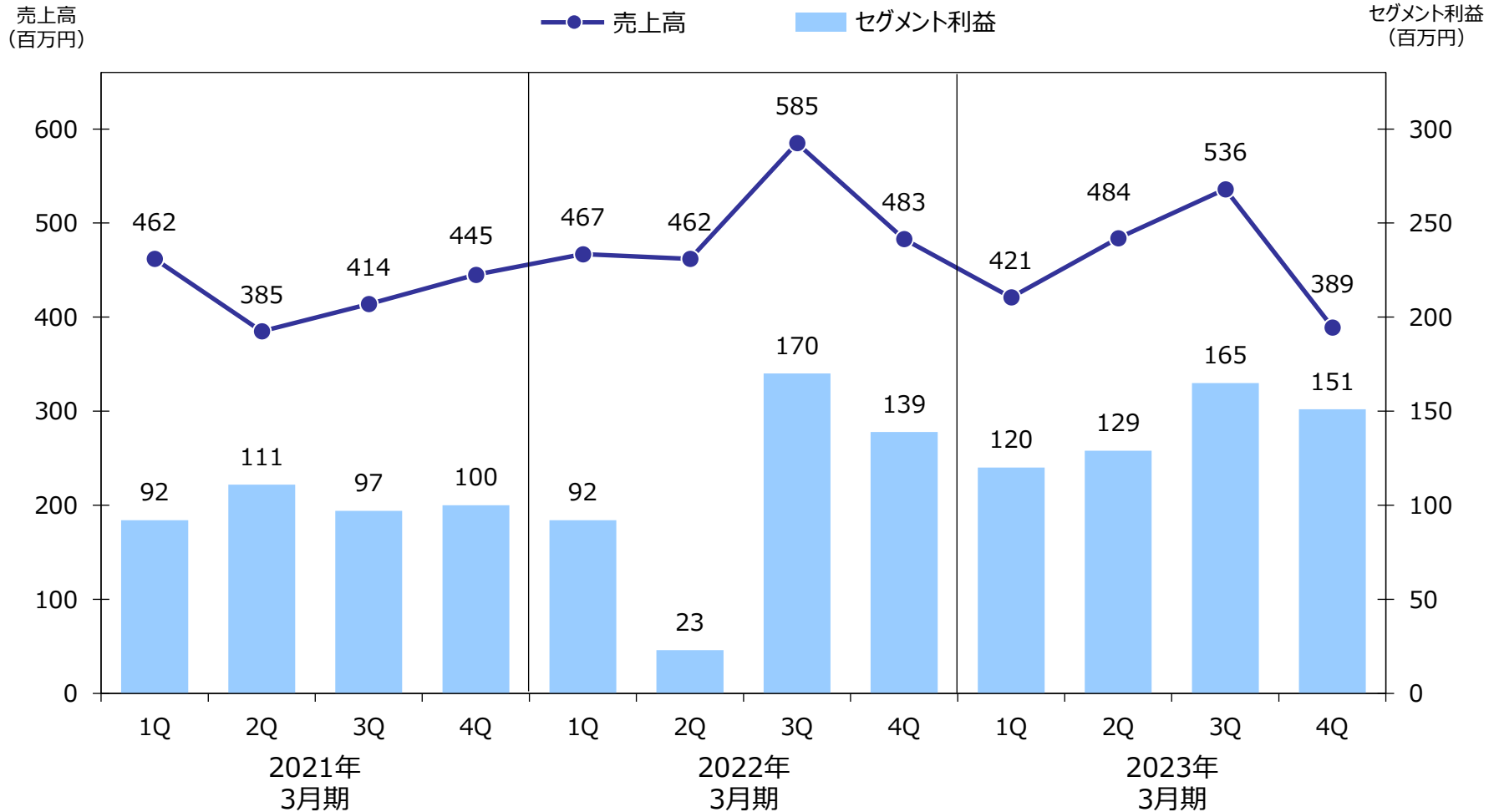


【電子材料事業】 製品別売上高の推移



電子材料事業（四半期業績）

【電子材料事業】 売上高とセグメント利益の四半期推移



損益計算書（連結）

（単位：百万円）

	2022/3期	2023/3期	増減	前年同期比
売上高	35,411	49,600	14,189	40.1%
売上原価	27,362	40,186	12,824	46.9%
販売費・一般管理費	4,573	4,791	218	4.8%
営業利益	3,475	4,622	1,147	33.0%
営業外収益	490	514	24	4.9%
営業外費用	403	446	43	10.7%
経常利益	3,562	4,690	1,128	31.7%
特別利益	116	5	△ 111	△ 95.7%
特別損失	159	66	△ 93	△ 58.5%
税金等調整前当期純利益	3,519	4,629	1,110	31.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,538	3,232	694	27.3%
（減価償却費）	1,525	1,845	320	21.0%

貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

	2022/3月末	2023/3月末	増減
流動資産 計	19,584	25,564	5,980
現金及び預金	3,538	4,940	1,402
受取手形、売掛金、電子記録債権	10,377	11,302	925
たな卸資産 ※	5,337	8,364	3,027
固定資産 計	22,339	21,987	△ 352
有形固定資産	18,566	17,893	△ 673
無形固定資産	47	40	△ 7
投資その他の資産	3,725	4,053	328
流動負債 計	12,821	15,737	2,916
支払手形及び買掛金	4,264	5,524	1,259
短期借入金	5,806	7,147	1,340
固定負債 計	8,801	8,563	△ 238
長期借入金	5,337	5,021	△ 316
退職給付に係る負債	3,066	3,165	99
純資産	20,301	23,252	2,950
自己資本	20,206	23,125	2,919
非支配株主持分	95	126	31
総資産	41,924	47,552	5,628
＜自己資本比率＞	48.2%	48.6%	0.4%

※ たな卸資産 = 商品及び製品 + 仕掛品 + 原材料及び貯蔵品

キャッシュ・フロー計算書（連結）

（単位：百万円）

	2022/3期	2023/3期	増減
営業キャッシュ・フロー	1,996	2,042	46
税金等調整前当期純利益	3,519	4,629	1,110
減価償却費	1,525	1,845	320
売上債権の増減額（△は増加）	△ 1,700	△ 887	813
たな卸資産の増減額（△は増加）	△ 1,311	△ 3,016	△ 1,704
仕入債務の増減額（△は減少）	753	1,254	501
法人税等の支払額	△ 763	△ 1,203	△ 440
投資キャッシュ・フロー	△ 2,322	△ 961	1,360
有形固定資産の取得による支出	△ 2,430	△ 919	1,510
財務キャッシュ・フロー	308	245	△ 62
借入金の純増減額	701	896	195
現金及び現金同等物 期中増減額	130	1,402	1,272
現金及び現金同等物 期末残高	3,538	4,940	1,402

2024年3月期の業績予想

- 化成品事業は、電子部品関連市場の調整局面が上期中は続くと想定、下期より徐々に回復を見込むが、通期では大幅な減収減益を見込む。
- 機械事業は、下水道関連の掘進機が海外向け販売の回復、破碎関連機械がプラント工事の販売増により、増収増益を見込む。
- 電子材料事業は、ガリウムなどはユーザーの在庫調整の影響が想定されるが、高純度赤燐は爆発事故の生産停止影響が無くなることから増収、利益は小幅な減益を見込む。

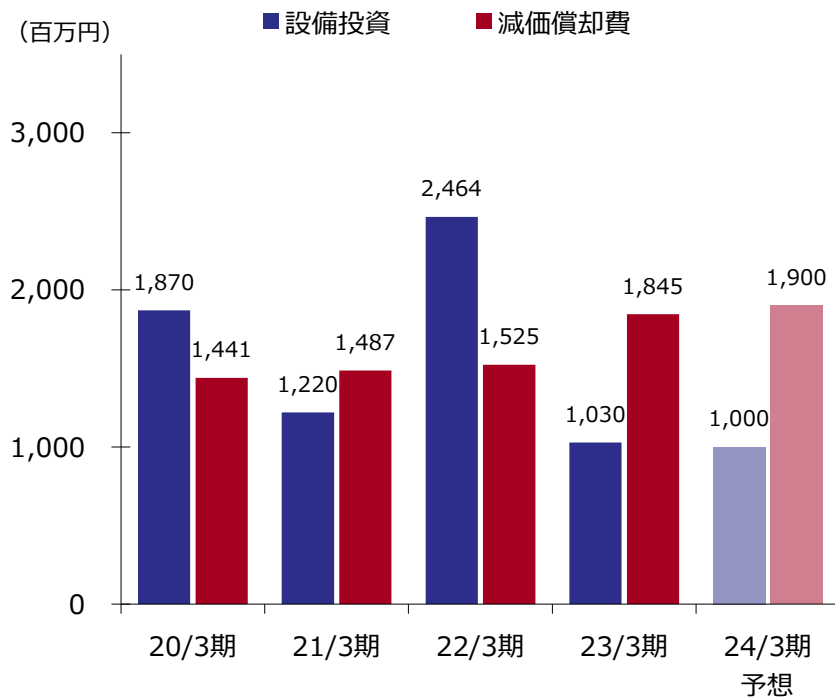
(単位：百万円)

	2023/3期	2024/3期予想	増減	前年同期比
売上高	49,600	48,400	△ 1,200	△ 2.4%
化成品事業	41,918	39,000	△ 2,918	△ 7.0%
機械事業	4,739	6,200	1,461	30.8%
電子材料事業	1,830	2,050	220	12.0%
その他の事業	1,112	1,150	38	3.4%
営業利益	4,622	3,600	△ 1,022	△ 22.1%
化成品事業	4,115	3,100	△ 1,015	△ 24.7%
機械事業	410	550	140	34.1%
電子材料事業	565	500	△ 65	△ 11.5%
その他の事業	681	700	19	2.8%
全社費用など	△ 1,149	△ 1,250	△ 101	—
経常利益	4,690	3,600	△ 1,090	△ 23.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,232	2,600	△ 632	△ 19.6%
1株配当金	82.00円	82.00円	0円	0.0%

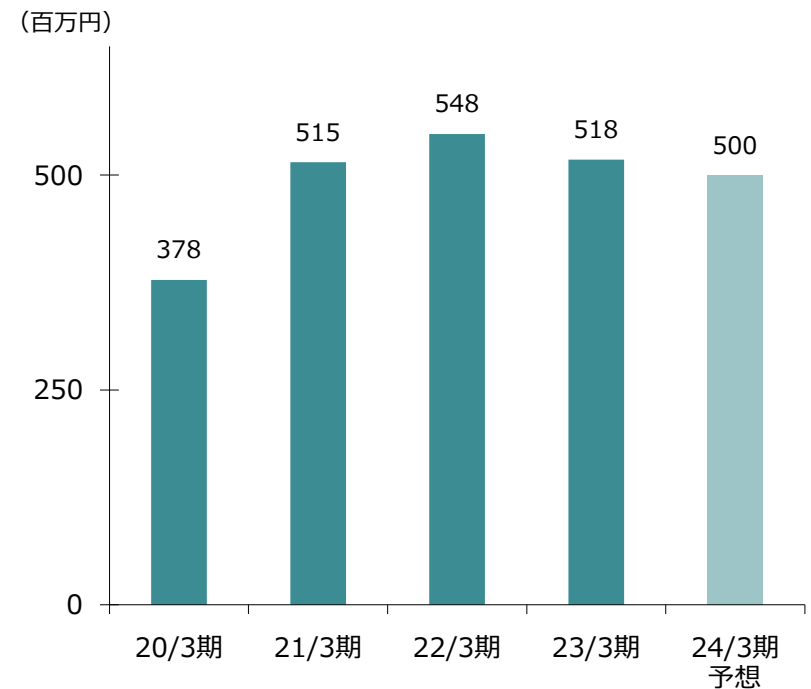
設備投資・減価償却費及び研究開発費の推移

- 設備投資は、半導体向け高純度燐酸の増産対応が一巡し、2023年3月期および2024年3月期は、維持更新投資が中心。
- 研究開発費は、主に電子材料事業において、原子力の安全性・信頼性向上のための研究開発（当社製品：放射性ヨウ素吸着剤等の研究開発）を2021年3月期から継続。

設備投資・減価償却費



研究開発費



本資料に関する注意事項

本資料に記載されている内容は種々の前提に基づいたものであり、将来の数値等に関する記載については、不確実な要素を含んだもののご理解下さい。

－IRに関する問い合わせ窓口－
ラサ工業株式会社 経理部
03-3258-1835